

# 太鼓の祭典



【日時】2021年

7月11日(日)

【開場】9:30

【開演】10:30

【会場】宮崎市民文化ホール

〒880-0930 宮崎県宮崎市花山手東3丁目25-3

主催：文化庁／厚生労働省／宮崎県／宮崎県教育委員会／宮崎市／宮崎市教育委員会／  
第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会／  
第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭宮崎市実行委員会／



主管：全九州太鼓連合／日本太鼓財団宮崎県支部／宮崎県太鼓連合

特別協力：Supported by  THE NIPPON  
財団 FOUNDATION





# ご挨拶

文部科学大臣

萩 生 田 光 一

「第35回国民文化祭・みやざき2020」が、令和3年7月3日から10月17日までの107日間にわたり、新型コロナウイルス感染症拡大対策が徹底される中、宮崎県内各地において盛大に開催されることとなりました。

国民文化祭は、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典です。各種の文化活動を全国規模で発表、共演、交流する場を提供するとともに、文化により生み出される様々な価値を文化の継承、発展及び創造に活用し、一層の芸術文化の振興に寄与するものとして、昭和61年から開催されて以来、今回で35回目を迎えます。

高千穂峰をはじめとする山々に囲まれ、暖流の黒潮が流れる太平洋に臨む宮崎県には、豊かな自然と太陽に恵まれ、穏やかな風土に育まれてきた文化があるとともに、古事記や日本書紀に描かれた日本発祥にまつわる神話の伝承地が数多く存在し、その源流が今もなお息づいています。

本大会のキャッチフレーズである「山の幸 海の幸 いざ神話の源流へ」のとおり、「神話の源流」として宮崎県が誇る文化を体現したすばらしい大会となることを期待しております。

また、本大会は、「第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会」と一体的に開催されます。障害の有無にかかわらず、様々な交流を通じて、あらゆる人々が芸術文化に親しむことのできる共生社会の実現を目指すとともに、この宮崎の地で新たな芸術文化が創造されることを期待しております。

昨年は、本大会の延期も含め、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により芸術文化活動に深刻な影響をもたらしました。関係の皆様には、過去に例のない対応を余儀なくされる中、多大な御協力をいただき心から敬意を表します。

文部科学省としては、今年開催される2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、「日本の美」を国内外へ発信する「日本博」等の文化プログラムを全国で展開することとしており、本大会もその一つとして位置づけられております。今後とも、地方創生や観光等の関連分野とも連携しながら、文化行政を総合的に推進し、人々に勇気や希望を与える芸術文化活動の再開・継続・発展を力強く支援してまいります。

結びに、開催に当たり格別の御尽力をいただきました宮崎県、開催市町村、文化団体をはじめ、関係する全ての皆様に深く感謝申し上げます。

令和3年7月

太鼓の祭典



# ご挨拶

厚生労働大臣

田村 憲久

「第35回国民文化祭・みやざき2020」「第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会」の開催に当たり、主催者の一人として御挨拶を申し上げます。

昨年度、御好評を頂いた「国文祭・芸文祭みやざき2020 さきがけプログラム」を経て、いよいよ本大会を迎えることができ、大変嬉しく思っております。

全国障害者芸術・文化祭は、障害のある方々が芸術文化活動を通じて自己を表現し、生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解を深め、障害のある方々の自立と社会参加の促進に寄与することを目的としています。また、国民文化祭との一体的な開催により、障害の有無に関わらず、すべての人がお互いを尊重しながら共生する社会の実現につながることを祈念しております。

本大会では、「山の幸 海の幸 いざ神話の源流へ」をテーマに、宮崎県の特徴や魅力を伝える様々な企画が実施されます。このうち、「共に生きて共に感じる芸術文化プログラム」においては、障害のある方々が主役となるコンサート、演劇公演、映画上映、作品展など魅力あふれるイベントが行われます。この機会に、多くの方に障害のある方々の芸術作品に触れて楽しんでいただくとともに、障害のある方自身の活躍の場が一層広がっていくことを期待しております。

また、大会期間中には、厚生労働省による本大会の「サテライト開催事業」との連携の一つとして、全国の障害のある方々が描いた羽根を集め制作された「不死鳥」<sup>フェニックス</sup>の絵が、ここ宮崎県で壁画として展示されます。困難を乗り越えて羽ばたくこの伝説の鳥が、多くの人々を勇気づけ、活力を与えてくれることを願っております。

厚生労働省としても、引き続き、障害のある方の芸術文化活動について、各都道府県等における支援拠点の整備に対する補助等を通じて、全国的な普及を図ってまいります。

結びに、新型コロナウイルス感染症の拡大による大会の延期など、大変な御苦勞もあった中、開催に向けて格別の御尽力をいただきました宮崎県、開催市町村、芸術文化団体をはじめ、関係する多くの皆様に深く感謝申し上げます、私からの挨拶といたします。

令和3年7月



## ご挨拶

第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、  
第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会 会長  
宮崎県知事

### 河野俊嗣

「第35回国民文化祭・みやざき2020」「第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会」は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、開催を延期したところではありますが、このたび、市町村及び文化団体等、多くの皆様の御協力をいただき、宮崎県で開催できますことは大変喜ばしいことであり、大会に御参加いただく皆さまを心から歓迎いたします。

昨年度は、感染症対策を講じながら、本大会の一環として「国文祭・芸文祭みやざき2020さきがけプログラム」を実施し、県と市町村合わせて34のプログラムに延べ14,000人以上の方々に御参加いただきました。本プログラムを通して、文化芸術には人と人をつなげ、私たちの心をひとつにする力があることを改めて実感しております。

宮崎県は、古事記や日本書紀に描かれた日向神話の舞台であり、その魅力を発信するため、古事記編さん1300年となる2012年から、日本書紀編さん1300年となる2020年にかけて「記紀編さん1300年記念事業」に取り組んでまいりました。本大会はその集大成としても位置づけており、「山の幸 海の幸 いざ神話の源流へ」の大会テーマのもと、107日間の期間中には、宮崎県がこれまでの暮らしや営みの中で育んできた「記紀・神話・神楽」「宮崎国際音楽祭」「若山牧水」「宮崎の食文化」に焦点を当てたプログラムのほか、県内全26市町村において地域色にあふれた多彩なプログラム、そして、障がいのある人もない人も共に生きる社会の実現を目指す芸術文化プログラムを実施いたします。

本大会に多くの県民の皆さまに参画いただくことで、地域や世代、ジャンルを超えた文化の交流が生まれ、一人ひとりが本県の宝を再発見する機会となることを期待しています。そして、大会での出会いと交流を通じて、たくさんの感動を分かち合いたいと考えております。

この大会が、神代の時代から悠久の時を経て継承され、育まれてきた本県文化の魅力を、県内外そして未来へ力強く発信していく素晴らしい機会となり、暗闇から光を取り戻した『天岩戸開き神話』のように、多くの皆さまに勇気や元気を与え、コロナ禍からの復興の光となることを願っております。

結びに、本県での開催に格別の御尽力と御支援をいただきました関係者の皆様に心から感謝を申し上げ、挨拶といたします。

# 太鼓の祭典



# ご挨拶

第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭  
宮崎市実行委員会 会長  
宮崎市長

戸敷 正

『第35回国民文化祭・みやざき2020、第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会』の分野別フェスティバルとして本日「太鼓の祭典」がここ宮崎市で開催されますことは、大変喜ばしく、全国からお越しの皆様を心から歓迎申し上げます。

太鼓は古くより神事や祭礼において、または伝達手段として重要な役割を担う楽器として伝えられてきました。日本神話にある「天岩戸」の場面においても、天照大御神を外へ連れ戻すため、桶を伏せて音を鳴らしたと言われております。

また、現代社会においては、地域における伝承、伝統音楽としての太鼓に加え、新たに創作太鼓や、音楽の一分野として確立され、その活動は海外にも広がりを見せています。

本日の公演では、オープニングを宮崎県太鼓連合同チームが飾り、続いて多種多様な民俗芸能や伝統行事を紡いできた宮崎県の太鼓と、全国各地で継承、保存されてきた勇壮な太鼓の「響演」をご披露いたします。

是非、演奏者たちの太鼓に向かう真摯な態度や、団体演奏の一条乱れぬチームワークをご覧いただき、太鼓の魅力を全身で受けとめていただければと思います。

本市におきましては昨年11月3日の文化の日に、心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現をめざし「宮崎市文化芸術基本条例」を施行いたしました。今後も文化芸術活動の発展や、発表の機会の充実に努めてまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、今大会の開催にあたり、ご尽力を賜りました宮崎県太鼓連合をはじめ、関係者の皆さまに対しまして心から感謝申し上げますとともに、「太鼓の祭典」の成功を祈念いたしまして、挨拶といたします。



# ご挨拶

公益財団法人 日本太鼓財団  
理事長

大澤和彦

第35回国民文化祭・みやざき2020、第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会「太鼓の祭典」を、宮崎市において盛大に開催できますことは誠に喜ばしいことであり、ご来場いただきました皆さまには心より歓迎申し上げます。

日本の太鼓は、太鼓に向かう真摯な態度や団体演奏に必要なチームワークの大切さから「礼と節」が備わることの評価され、青少年の健全育成に大きな効果をあげております。さらに全身を使ってリズムを刻む日本太鼓の演奏は、障害者の療育に効用があることが立証されており、健常者のみならず障害者の太鼓団体も増加しております。年齢層は幼年の子供から高齢者までと幅広く、女性の参加も増えていることから、太鼓愛好者はまさに老若男女に広がっています。

昨年9月に臨床感染制御学専門家等の立ち会いのもと「太鼓演奏における演奏者の飛沫飛散状況」の検証を行い、その検証結果に基づく「太鼓演奏における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を策定いたしました。このガイドラインに基づく感染予防対策を講じながら、本事業はもちろんのこと、今後も各種事業を実施してまいります。

本日出演する演奏者は新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるイベント中止や練習施設の使用制限など、多くの制限がある中、皆さまの前で演奏を披露することができるこの機会を楽しみに、今日まで練習を重ねてきました。

ご来場の皆さまには、感染予防の観点から不便をおかけするご観覧となりますが、各団体の特色あふれる演奏を最後までごゆっくりお楽しみいただき、日本太鼓に対するご理解を深めていただければ幸いです。

最後になりますが、本事業の開催にあたり、ご支援ご協力いただきました「文化庁」「厚生労働省」「宮崎県」「宮崎県教育委員会」「宮崎市」「宮崎市教育委員会」「第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会」「第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭宮崎市実行委員会」、そして当財団に多大なご支援をいただいております「日本財団」ならびに「ボートレース関係者」、細部にわたりお世話いただきます「全九州太鼓連合」「日本太鼓財団宮崎県支部」「宮崎県太鼓連合」の皆さまに心からお礼を申し上げます。

太鼓の祭典



# ご挨拶

全九州太鼓連合  
名誉会長

長谷川 ただし 義

本日、「第35回国民文化祭・みやざき2020、第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会」がこの宮崎の地で開催されますことは、九州7県の支部長共々大変喜ばしく光栄に存じます。

また、公益財団法人日本太鼓財団が宮崎市民文化ホールを会場に、全国各地から出演団体を集めていただき、「太鼓の祭典」が盛大に開催できますことに、主管であります全九州太鼓連合を代表いたしまして、心より感謝申し上げます。

コロナ禍で様々な制限がある中、私たちの日常生活や仕事のスタイル、余暇の過ごし方などが大きく変化しています。

文化とは、私たちの日々の生活の中で生まれ、地域社会で育ち、それが積み上げられ、継続し、後世に残されてきたものであると考えます。それらの多くは、五穀豊穡、大漁祈願、無病息災など人々の幸せを願うものが多くあり、数多くの芸能文化が生まれました。

コロナ禍の現状では、人々の命や生活を守るための医療や経済対策などがどうしても優先せざるを得ない中で、文化面については二の次になりがちです。芸能活動も制限され、それを生業にされている方々にとっては死活問題です。

しかし、そのような中でも、私たちは知恵を絞り工夫を重ね力を合わせることで、この素晴らしい文化芸能を守り、後世に伝え、受け継がなければなりません。太鼓の世界でも大変厳しい状況が続いておりますが、今を乗り越えることでまた一つ進化し、それが新しい歴史の1ページとして後世に残されていくことでしょう。

この国民文化祭を開催することで、太鼓の響きが心のワクチンとなり、世界中の人々を元気にし、希望を与え、活力に満ちた生活を取り戻すことができるような「太鼓の祭典」になることを信じております。

最後に、本日の開催にあたりご支援ご協力をいただきました日本財団ならびにパートナー関係者、多くの関係団体の皆様に心よりお礼申し上げます。

また、遠く九州の地にご参集いただき出演していただく皆様方に感謝を申し上げ、あいさつとさせていただきます。



## ご挨拶

日本太鼓財団 宮崎県支部  
支部長

池田靖洋

昨今猛威を振るっております、新型コロナウイルス感染症の予防対策を行い、出演者をはじめ、スタッフ、またご来場頂いた皆様にもご協力を頂き、新しい生活様式を取り入れた中での開催とさせていただきます。何卒よろしくお願い致します。

「第35回国民文化祭・みやざき2020」「第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会」を宮崎県にて開催できますことは大変喜ばしく、本日ご来場頂きました皆様に心から歓迎申し上げます。

全国各地で開催されております「国民文化祭」は、宮崎県では初めての開催となります。その一環で「太鼓の祭典」が、コロナ禍の中で本日を迎え、多くの太鼓仲間がこの宮崎の地へ集まって頂いたことは、日本財団、公益財団法人日本太鼓財団、全九州太鼓連合の格段のご支援、ご協力の賜であり、開催県支部一同、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本日は、全国各地で活躍する日本太鼓の実力派チームが一堂に会し「太鼓の祭典」と銘打ち、各地域で育まれた特色ある伝統・創作太鼓の演奏をご覧頂く大変貴重な機会であります。日本太鼓の魅力を存分に肌で感じて頂ければと思います。

最後になりましたが、開催にあたり、「文化庁」「厚生労働省」「宮崎県」「宮崎県教育委員会」「宮崎市」「宮崎市教育委員会」「第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会」「第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭宮崎市実行委員会」「日本財団」「公益財団法人日本太鼓財団」「全九州太鼓連合」をはじめ多くの関係団体、運営に携わって頂いたスタッフの皆様にご心より感謝申し上げますと共に、ご来場の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

太鼓の祭典

第35回国民文化祭・みやぎき2020

第20回全国障害者芸術・文化祭みやぎき大会

# 「太鼓の祭典」

## プログラム

The 35th National Cultural Festival - Miyazaki 2020  
The 20th Miyazaki National Arts and Culture Festival for Persons with Disabilities  
“Taiko Festival”

10:30 [オープニング] 宮崎県太鼓連合同チーム  
[主催者挨拶] 宮崎市長 戸敷 正  
宮崎県知事 河野 俊嗣  
公益財団法人 日本太鼓財団 理事長 大澤 和彦  
[主管挨拶] 全九州太鼓連合 名誉会長 長谷川 義

### 第一部

1. 舞鶴一座 秋月鼓童 宮崎県 ..... 10  
Maizuru Ichi-za Akizukikodo from Miyazaki
2. 城南火の君太鼓 熊本県 ..... 11  
Jonan Hinokimi Taiko from Kumamoto
3. 全国民謡銭太鼓保存会檀浦流銭太鼓 広島県 ..... 11  
Danura-ryu Zeni-taiko -The Association of National Folk Zeni-taiko Drum Conservation from Hiroshima
4. 肥ノ國太鼓衆 真紅舞 熊本県 ..... 12  
Hi-no-kuni Taiko-shu Maguma from Kumamoto
5. 和太鼓一座 天響 宮崎県 ..... 12  
Wadaiko Ichi-za Tenkyo from Miyazaki
6. 広島文教大学附属高等学校和太鼓部「文教太鼓 葵」 広島県 ..... 13  
Bunkyo High School Attached to Hiroshima Bunkyo University Taiko Club “Bunkyo Taiko Aoi” from Hiroshima
7. 五ヶ瀬中等教育学校太鼓部 鼓魂 宮崎県 ..... 13  
Gokase Secondary School Taiko Club Kodama from Miyazaki
8. 熊本市立必由館高等学校和太鼓部 熊本県 ..... 14  
Hitsuyukan High School Taiko Club from Kumamoto
9. 轟太鼓一座 宮崎県 ..... 14  
Todoroki Taiko Ichi-za from Miyazaki

## 第二部

- |   |           |    |
|---|-----------|----|
| 10. 大和太鼓保存会<br>Yamato Taiko from Saga               | 佐賀県 …………… | 15 |
| 11. 龍潮太鼓<br>Ryucho Taiko from Miyazaki              | 宮崎県 …………… | 15 |
| 12. 人吉ねぶか太鼓<br>Hitoyoshi Nebuka Taiko from Kumamoto | 熊本県 …………… | 16 |
| 13. 大治太鼓保存会<br>Oharu Taiko from Aichi               | 愛知県 …………… | 16 |

## 第三部

### ゲスト団体

- |   |           |    |
|---|-----------|----|
| 14. 倉敷天領太鼓<br>Kurashiki Tenryo Taiko from Okayama       | 岡山県 …………… | 17 |
| 15. 和太鼓たぎり<br>Wadaiko Tagiri from Fukuoka               | 福岡県 …………… | 17 |
| 16. 御陣乗太鼓保存会<br>Gojinjo Taiko from Ishikawa             | 石川県 …………… | 18 |
| 17. 橘太鼓「響座」<br>Tachibana Taiko “Hibikiza” from Miyazaki | 宮崎県 …………… | 18 |

※上記の出演団体は2021年6月時点で出演予定の団体です。新型コロナウイルスの影響等で変更になる可能性がございます。

## ご来場のお客様へ

- 演奏中の客席への出入りは、ご配慮ください。
- 客席は、照明が暗くなっておりますので、移動の際はお気を付けください。
- 演奏観覧中も常時マスクを着用し、咳エチケットにご協力ください。
- 会場内では対面、大声での会話はお控えください。観覧中は声援などの声出しはせず拍手のみでお願いします。
- 客席での写真撮影や動画撮影はできません。客席でのご飲食はできません。
- 携帯電話は、マナーモード設定にするなどのご配慮をお願いします。
- 貴重品等は、ご自身での管理をお願いします。
- 厚生労働省による「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」の活用を推奨いたします。（21ページ参照）
- 感染が疑われる方はご退場いただき、かかりつけ医や保健所に相談してください。イベント参加後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催の日本太鼓財団（Tel.03-6205-4377）に必ずご連絡ください。万が一、イベント開催後2週間以内にご来場者様の中から陽性と診断された方がいるという報告があった場合は、速やかに日本太鼓財団公式サイトにて情報を公開します。  
日本太鼓財団公式サイト <https://www.nippon-taiko.or.jp/>

みやざき けん たい こ れん ごう ごう どう  
宮崎県太鼓連合同チーム 宮崎県



演奏曲  
しん げん  
神 源

五ヶ瀬中等教育学校太鼓部 鼓魂  
轟太鼓一座  
南洲太鼓保存会「魁」  
舞鶴一座 秋月鼓童  
龍潮太鼓  
和太鼓一座 天響

私たち宮崎県太鼓連合は、平成5年に発足いたしました。現在加盟団体29団体で活動致しております。日頃から、各地域のイベント等で活動する事はもちろん、県連全体での合同イベントを通し結束を深めて参りました。昨今の新型コロナウイルス影響を受け、私共、和太鼓活動も大きな変化を求められております。そのような中、試行錯誤しながら鋭意準備を進めて参りました。文化を次世代へ繋ぎ、音と躍動感で人々に感動を届けるという使命を、新たな形で形成して参ります。この神話の国宮崎県で生まれた和太鼓が皆様の方に届きますように。本県で初めて開催される「国文祭・芸文祭みやざき2020」『太鼓の祭典』県連一同嬉しく思います。

まい づる いち ざ あき づき こ どう  
1 舞鶴一座 秋月鼓童 宮崎県



演奏曲  
けん が らく えん  
懸河 / 楽縁

代表者：石田 卓也  
清水 一樹 / 島子 剛史  
野村 将司 / 白石 蓮  
馬渡 志桜 / 山下 真央  
岩野 泰士 / 馬渡 花穂  
小宮路琉音 / 黒川 夏希  
藤原 朝妃 / 宇高 和月  
岩野 辰也

古来から受け継がれてきたただ「打つ」という単純な楽器でありながら、現代もなお、新鮮な感覚で受け継がれている和太鼓。20年前、その和太鼓の魅力に魂を揺さぶられた仲間が集まり、一座を結成致しました。私たちは、打ち手によってさまざまな音色を表現することができる和太鼓の魅力、世代を越えて伝承すること。さらには、地域に根差した活動を通して社会の一員として人のため、社会のために貢献する事を目的に鍛錬し、活動しております。一つひとつの響きが聴いてくださる方の心に響き《聞き手と打ち手がひとつになれる》…そんな演奏を目指して日々練習を重ねております。

2 城南火の君太鼓

熊本県



演奏曲  
きらめき たいよう  
煌 / 太陽

- 代表者：鬼塚 栄男
- 住本 祐樹 / 金丸 幸龍
  - 田中 詩乃 / 田中 琴乃
  - 住本 憲星 / 中澤 玖美
  - 中澤 一真 / 中澤 美結
  - 川口 美紅 / 伊藤 聖
  - 池上 弥那 / 池上 世羅

1993年「祭りに太鼓の音がほしい」と有志が集まり結成した、城南町を中心に活動する太鼓集団。  
大人から子供まで約25名の会員が所属。曲創りから振り付け、演出までメンバー自身が行い、太鼓のみならず、篠笛・唄・踊りを入り交えた舞台づくりをしています。  
これまでプロとの共演、過去5回にわたる海外公演、また日本太鼓ジュニアコンクールにおいて特別賞を受賞するなど、様々な経験を通し、より独自の太鼓表現を目指し活動しています。

3 全国民謡銭太鼓保存会檀浦流銭太鼓

広島県



演奏曲  
やす ぎ ぶし は こ だい こ  
安来節箱太鼓

- 代表者：檀浦 奉子
- 三浦恵美枝 / 毛利 繁子
  - 加藤 妙子 / 足利 良枝
  - 藤田 玲子 / 佐々木 峯子
  - 池内八千代 / 山下 道子
  - 吉田紀美子 / 水原 笑子
  - 福原 洋子 / 岡田 敏子
  - 前田 博子 / 片山 紘子
  - 富永多恵子 / 中村 敏子
  - 岩原 幸子 / 宮本 裕実
  - 古本 利子 / 近藤 弘美
  - 舩田 愛子 / 土肥 耕造

国民文化祭に出演させて頂き誠に御礼申し上げます。  
昭和57年に檀浦流銭太鼓を起して、40有余年になります。ひとえに皆様へ感謝申し上げます。東京特許庁へ檀浦流銭太鼓として、商標登録をしております。  
檀浦流銭太鼓の中でも、特に安来節箱太鼓は、オリジナルの中でも誇りにしております。工夫を加えた振り付けをどうぞご覧くださいませ。

4 ひのくにたいこしゅうまぐま 肥ノ國太鼓衆 真紅舞 熊本県



演奏曲

ぎょうてん かぜ  
暁天 / 風雅

代表者：鬼塚 陽子

池田 瑠璃 / 戸田 汐里  
米田 萌 / 鬼塚 花帆  
鬼塚 真帆 / 戸田 千尋  
前田 実空

2014年南阿蘇の劇場オープンとともにデビューした、和太鼓オリジナルパフォーマンス集団。2016年の熊本地震の影響で劇場は閉鎖、拠点を熊本市南区に移し再始動。

熊本県内はもとより、県外での「熊本県のPRイベント」等での演奏など、年間30～40公演行う。2019年には韓国安東市で開催された、国際仮面フェスティバルに日本代表として出場。大衆演劇界を代表する役者「玄海竜二」監修のもと、少人数ながらも観客を魅了できるよう、真紅舞らしい舞台作りを心がけ活動しています。

海神の風、山神の声、大地の響き、「燃えて真紅舞の晴れ舞台」お楽しみください！

5 わだいこいちぎてんきょう 和太鼓一座 天響 宮崎県



演奏曲

やまと いっしん  
大和一心

代表者：池田 靖洋

貴島 康弘 / 森尾 守  
金丸 享里 / 田畑 淳子  
那須 幸成

我々和太鼓一座天響は、平成14年結成。我々の信念は礼儀無き者太鼓を叩く資格無しという心構えで大人、子供関係なく太鼓に打ち込みチーム一丸となり、現在メンバー12名により、県内外にて活動しております。

我々和太鼓一座天響は人の心に響きを与え、天まで響けという気持ちで聞かせる太鼓だけではなく、目で見え、皆様方と一体となり楽しめる太鼓を叩ける様、日々厳しい練習に励んでいます。

## 6

ひろしま ふんきょうだい がく ふ ぞく こうとう がっ こう わ だい こぶ ふんきょうだい こ あひ  
**広島文教大学附属高等学校和太鼓部 「文教太鼓 葵」 広島県**



演奏曲  
 ばい か うるわ  
**梅花麗し**

代表者：本多 剛之  
 池田 七菜 / 小田 悠莉  
 田中 愛乃 / 長嶺 美月  
 速水真南実 / 榎本 優菜  
 玉光 捺音 / 天下 久乃  
 佐々田萌衣 / 近藤 愛  
 徳本 莉 / 高島季々香  
 栗山 紗佳 / 古家里々衣  
 佐々木香菜

私たちは、広島文教大学附属高等学校和太鼓部「文教太鼓 葵」です。広島県広島市にある可部という町に学校があり、毎日、朝・昼・夕と稽古に励んでいます。部訓を「和」と定め、臨機応変をモットーに人と人との繋がりを大切にすることを、和太鼓を通じて学んでいます。広島に伝わる地太鼓の打法を基本に、創作太鼓にも挑戦しています。広島で育んできた私たちの演技をご覧いただく皆さんに楽しんでいただければ嬉しいです。また、私たちの元気が皆さんに届けられるように、精一杯演技させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 7

ご か せ ちゆうとうきょういく がっ こう たい こぶ こ だま  
**五ヶ瀬中等教育学校太鼓部 鼓魂 宮崎県**



演奏曲  
 にい なめ まつ  
**新嘗の祭り**

代表者：久保 幸太郎  
 白谷喜一郎 / 田原 清華  
 丸龜孝太朗 / 福本 健太  
 黒木 瑠衣 / 齊藤 楓  
 黒川 香子 / 奈須 彩花  
 丸龜 花菜 / 椋木 博聖  
 森 みなみ / 吉岡めぐみ

こんにちは。五ヶ瀬中等教育学校太鼓部 鼓魂です。  
 太鼓部は現在中学生5人高校生6人で活動しています。太鼓部では、中学生、高校生の区別をつけることなく、全員で楽しく教えあいながら太鼓をたたいています。日々の練習は地域の五ヶ瀬太鼓保存会「流鼓」の方々から指導いただき日々表現力等を磨いています。現在、コロナウイルス感染症の影響で我慢の時期ですが、私たちの演奏で少しでも元気になっていただけたらうれしいです。

今回は部員11名に卒業生1名が加わり演奏を行います。精一杯演奏しますのでどうぞお聞きください。

8

くまもと しりつ ひつ ゆう かん こう とう がっ こう わ だい こ ぶ

熊本市立必由館高等学校和太鼓部

熊本県



演奏曲

肥後の鼓舞

代表者：奥村 優

- 松本 倫果 / 濱本 裕美 / 若木 美桜
- 高井 玲愛 / 桑原 大海 / 安井 謙太郎
- 緒方 里々子 / 森本 ほのか / 芥川 真海
- 坂本 有唯 / 橋本 くるみ / 大橋 由佳
- 大林 結菜 / 林田 智優 / 松村 美咲
- 井村 晴 / 松谷 拓真 / 辻 結羽
- 須藤 遥加 / 平井 陽花 / 廣瀬 音彩
- 吉留 妃菜詩 / 坂田 美依菜 / 渡邊 明日香
- 鏑木 玲華 / 高山 詩夕 / 矢野 良々佳
- 黒崎 晴夏 / 遠山 美桜 / 中尾 凜
- 尾上 蓮 / 児玉 百香 / 中島 悠涼
- 若木 温斗 / 西本 奈々美

私たち必由館高等学校和太鼓部は、初心者でもできる部を作ろうということから発足し、今年で活動21年目を迎えました。全員が高校入学からの素人ですが、お互い切磋琢磨し、どんなことも乗り越え、心身共に成長してきました。「心をひとつに和」の精神の下、常に笑顔と感謝の気持ちを忘れることなく、稽古に励んでいます。

演奏曲「肥後の鼓舞」は、肥後熊本の豊かな自然やここに暮らす人々を太鼓の舞で表現したもので、阿蘇山や熊本城に代表される熊本の雄大さと力強さ、そして人々の大らかさを表現します。私たちのほち切ればかりのエネルギーと躍動感を感じていただければ幸いです。一打、一振りに心を込めて演奏いたします。ご声援よろしくお願い致します。

9

とどろき たい こ いち ざ

轟太鼓一座

宮崎県



演奏曲

日向 / 獅子吼

代表者：川越 俊行

- 中城 美咲 / 小島 咲月
- 小島 陽菜 / 門川 真樹
- 門川 真大 / 廣川 航士郎
- 樋口 恭介 / 黒田 純稀
- 中野 祐一

私たち轟太鼓一座は、平成9年の春に日向太鼓「轟会」を解散後、男性4名で立ち上げたチームです。県内外を問わず多方面へ出向き、演奏活動を行っております。

現在、メンバーは中学生から社会人までの合計11名。

「苦に徹すれば珠となる」を合言葉に日々和太鼓と向き合いながら汗を流しています。

また、和太鼓の魅力を少しでも多くの方々に知っていただこうと、毎月第3日曜日に太鼓教室を開催。小さなお子様から高齢の方まで楽しく体験して頂いています。

宮崎を元気にするため、そして観て頂く方に感動を与えるため、今日もメンバー一丸となって心を込めた演奏をお届けいたします。

どうぞ最後までお楽しみくださいませ。

10 やま と だい こ ほ ぞん かい  
大和太鼓保存会

佐賀県



演奏曲

さと  
里

代表者：野方 嘉孝

山崎 斉子／森山 紗妃  
山崎勇一郎／松崎 光遥  
多田 聖矢／南里 紗希  
菊池 輝／南里 拓海  
南里 舞／上瀧ありさ  
馬渡 沙希／今泉 諒大  
藤田 雅章／天野さくら

平成元年、大和町街おこし事業の一環として結成される。代々受け継がれる郷土芸能として取り組み、地域の祭りごとを中心に活動している。

現在では県内外はもとより米国ハワイ州、ロサンゼルス、中国上海市など、海外での演奏も多々ある。

ジュニアの部に於いては、太鼓を打つ技術だけでなく、青少年育成ということもあり、礼儀や人との関わりなど、普段の生活までを学んでいる。

指導にあたっている野方会長に至っては、第13回日本太鼓シニアコンクールにて名人位・文部科学大臣賞を受賞、自ら物事にチャレンジする姿勢を示している。

「太鼓を打つ」は「胸をうつ」をスローガンに会員一同、日々精進を重ね、人様に感動していただくには…、を追求しながら郷土芸能、和太鼓に楽しく取り組んでいる。

11 りゅう ちょう だい こ  
龍潮太鼓

宮崎県



演奏曲

む そう げん  
無双 / GEN

代表者：上杉 春明

峯田 英幸／高橋 陸人  
高橋 優人／高橋 暁人  
高橋 湊人／一瀬 陽菜  
吉良 健芯／柳田 滯空  
柳田 桜空／梶原 百花  
梶原 雄成／後藤 壮舞  
石本宗二郎／仁井本汰一  
仁井本柊汰／花井 那成

山間に響く鼓動 日向灘の荒波 大空に響きわたる音魂 和太鼓の鼓魂を天地に響かせる。

我々龍潮太鼓は、自然と風土、日向灘の四季をイメージし数々の曲を創作しています。

太鼓に向かい合った当初、目標にしていた「限界の和太鼓」その和太鼓魂を持ちつづけ、演奏活動に邁進し、皆様に親しまれる太鼓を目指しています。

『太鼓衆は、荒波の音と一体になりこの地より大海原へと打ち鳴らす』

ひと よし だい こ  
**12 人吉ねぶか太鼓**

熊本県



演奏曲

ひ こ ものがたり  
**肥後物語**

代表者：渡辺 孝昭

椎葉 美紀 / 中村 香織  
 椎葉 春哉 / 渡辺 優美  
 渡辺 亜美 / 椎葉 美風  
 蔀 絆生 / 加藤 清星  
 中村 心音 / 椎葉 皇紀  
 蔀 結洋 / 中村 唯音  
 松岡 真生

私達は、人吉ねぶか太鼓といいます。

「ねぶか」とは人吉球磨地方の方言で「眠い」という意味です。昔の農作業の中での「ねむり流し」に由来しています。今年で設立35周年を迎える事となりました。

この新型コロナウイルス禍の昨今、昨年7月4日の令和2年7月豪雨により熊本県南地方は破壊的な被害にあい、ねぶかのメンバーの中にも実家が被害にあい、復興を目指して頑張っています。

本日は、この国民文化祭に出演させていただき誠にありがとうございます。復興とコロナの終息を願い又、応援してくださった人達の為にも感謝の演奏をしたいと思えます。

おお はる たい こ ほ ぞん かい  
**13 大治太鼓保存会**

愛知県



演奏曲

やかたかぐら しんぐるま しゅんしゅん  
**屋形神楽 / 神来舞 / 駿々**

代表者：若山 善之

若山 善男 / 若山 和之  
 所澤 真 / 若山 沙千代  
 鈴木 ななみ / 小林 幹太  
 西村 陽介

江戸時代より尾張地方の農村地帯では、祭礼時に五穀豊穡と住民の安全を願い、太鼓を打ち鳴らす風習がありました。戦争・伊勢湾台風等によって一時途絶えたもの、町内各字では細々と神楽太鼓が伝承されていました。その後、昭和56年大治町の郷土民俗芸能として普及、保存を図るため太鼓教室を開催。

そして、ふるさと創生事業の一環として町独自の芸能を育成する気運が高まり、平成3年にふるさとづくり実行委員会より、大治町のオリジナル曲の創作を「小林正道」氏に依頼。「尾張の風まつり」が完成しました。

この翌年9月に「大治太鼓保存会」として発足し、現在約140名で尾張の伝統芸能保存と和太鼓技術向上の為、日々稽古に励んでいます。

14 倉敷天領太鼓

ゲスト団体  
岡山県



演奏曲  
むら ぐも  
叢 雲

代表者：山部 泰嗣  
清水 克彦／山部 哲誠  
藤田 丞／藤原 魁  
三宅 佑奈／重富 和楽

1972年（昭和47年）、小山 寛を中心に発足しました。「倉敷から全国へ、そして世界へ」を合言葉に常に太鼓と真摯に向き合っています。

毎年の定期公演やコンサートを始め、学校公演での芸術鑑賞、各種イベント、各地での祭り等、様々な活動を行っており、県内はもとより、県外、また海外公演を含め年間50～60公演を行っています。

倉敷天領太鼓の名前は、倉敷がその昔、江戸幕府直轄の支配地「天領」であり、住民はこの天領であることを誇りとしていたことに由来します。発足する際にこの誇りを胸に地域に根ざした和太鼓団体にし、唯一無二の和太鼓を魅せられる団体にしようと命名しました。

15 和太鼓たぎり

ゲスト団体  
福岡県



演奏曲  
まつり  
MATSURI / キリクサン

代表者：植田 美紀  
植田晃太郎／長副祭之路  
松田 伊織／黒土 陸斗  
松田 梨花／白本 鈴乃  
長副 萌／中山 愛咲  
森山美沙姫／河端 悠莉  
奥畑 彩音／二場 優月

和太鼓たぎりは、泉湧く<sup>たぎり</sup>泌泉の里、福岡県糸田町に伝統文化の伝承及び普及、地域の活性化を願い結成いたしました。糸田町には名前の由来となる『泌泉の坪』があり、歴史的にも豊日別命や神功皇后などにまつわる伝説が今も数多く残っています。“和太鼓たぎり”とは、この泌泉の坪から脈々と湧き出る清らかで且つ勢いに満ち溢れる水源のようにありたいと願い命名いたしました。驕ることなく日々精進し泥臭く我武者羅にたぎりらしくこの思いが伝わりますよう演奏いたします。

和太鼓たぎりは、2019年3月24日福岡県郡山市で開催された「第21回日本太鼓ジュニアコンクール」（予選参加509団体、5,180名）で、2017年に続いて、見事2回目の優勝に輝き、内閣総理大臣賞を受賞いたしました。

ご じん じょ だい こ ほ ぞん かい  
**16 御陣乗太鼓保存会**

ゲスト団体  
石川県



演奏曲

ご じん じょ だい こ  
**御陣乗太鼓**

代表者：北岡 周治

江尻 一希 / 中村 孝一

麻窪 光温 / 槌谷 博之

天正4年（西暦1576年）越後の上杉謙信が難攻不落の七尾城を攻略、その余勢をかって奥能登に駒を進め、翌年名舟村へ押し寄せてきた。武器らしいものがない村人達は古老の指図に従い、樹の皮をもって仮面を作り海藻を頭髪とし、太鼓を打ちながら上杉勢の陣地へ逆襲、戦いを勝利に導いた。

打ち手は独特なリズムで打ち、自由な形でミエを切り、面に応じた芸を入れるが見どころ、聞きどころである。

昭和36年輪島市、昭和38年石川県の無形文化財に指定されています。

たちばな だい こ ひびき ざ  
**17 橘太鼓「響座」**

ゲスト団体  
宮崎県



演奏曲

よ あ ひむかわかしゅう  
**夜明け / 日向若衆**

代表者：岩切 邦光

岩切 響一 / 今村 脩哉

山床 海 / 山床 風

黒木 優成 / 竹ノ内奏斗

田伏 慧多 / 津郷 良執

吉野 真吾 / 後藤 瞭来

本多 澄海

古来より、日本の音、文化の魂として鳴り響き続けている和太鼓

今、日向の国の若者たちが故郷宮崎の自然や歴史・文化・人の心を音に託し、力強い鼓動を伝える。

それは、大地に降り注ぐ太陽の音

それは、青く澄み渡る大海原のつぶやき

そして、それは彼方に聞こえる古の調べ

橘太鼓「響座」は、宮崎の新しい歴史を築き上げようと、日向の鼓動を打ち鳴らす。

## 公益財団法人 日本太鼓財団 2021年度の事業活動(予定)

### ■ 第25回日本太鼓チャリティコンサート

期 日：2021年5月28日(金)  
場 所：東京国際フォーラム ホールC(東京都千代田区)  
共 催：公益財団法人 笹川保健財団  
出演団体：8団体

### ■ 第23回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2021年8月15日(日)  
場 所：倉敷市民会館(岡山県倉敷市)  
主 管：日本太鼓財団岡山県支部  
出場団体：24団体

### ■ 第6回大学太鼓フェスティバル

期 日：2021年8月24日(火)  
場 所：メルパルクホール(東京都港区)  
共 催：大学太鼓連盟  
出演団体：15団体程度

### ■ 第23回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2021年10月3日(日)  
場 所：DMG MORIやまと郡山城ホール(奈良県大和郡山市)  
共 催：社会福祉法人 富岳会  
主 管：日本太鼓財団奈良県支部  
出演団体：30団体程度

### ■ 第36回国民文化祭・わかやま 2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会「太鼓の祭典」

期 日：2021年10月31日(日)  
場 所：和歌山城ホール(和歌山県和歌山市)  
主 催：文化庁、厚生労働省、和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山市、和歌山市教育委員会、第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会、第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山市実行委員会、公益財団法人 日本太鼓財団  
主 管：和歌山県太鼓連盟  
出演団体：25団体

### ■ 第5回浅草太鼓祭

期 日：2021年11月3日(水・祝)  
場 所：隅田公園山谷堀広場(東京都台東区)  
主 催：浅草太鼓祭実行委員会、公益財団法人 日本太鼓財団  
出演団体：20団体程度

### ■ 第18回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2021年11月21日(日)  
場 所：津幡町文化会館「シグナス」(石川県津幡町)  
主 催：公益財団法人 日本太鼓財団、公益社団法人 石川県太鼓連盟、一般財団法人 石川県芸術文化協会、北國新聞社  
主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会  
出場団体：30団体程度

### ■ 第24回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2022年3月20日(日)  
場 所：オーバード・ホール(富山県富山市)  
主 管：中日本太鼓連合、日本太鼓財団富山県支部  
出場団体：50団体程度

※ 2021年6月現在の情報です。詳細は財団公式サイトをご確認ください。

<https://www.nippon-taiko.or.jp>

## 公益財団法人 日本太鼓財団 概要

<設立日> 1997年11月11日

<公益財団移行日> 2012年 4月 1日

<資産> 基本財産 3億円

<加盟支部数> 45支部(41都道府県)

<加盟団体数> 659団体

<会員総数> 約18,000人

<理事> 代表理事 (理事長) 大澤 和彦 常 勤  
副会長 長谷川 義 豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉会長  
副会長 高野 右吉 高野右吉と秩父社中代表  
常務理事 佐々城 清 常 勤  
理 事 浅野 昭利 (一財)浅野太鼓文化研究所理事長  
理 事 石井 幹子 (株)石井幹子デザイン事務所代表取締役  
理 事 大宅 映子 評論家  
理 事 島津 久永 (公財)山階鳥類研究所顧問  
理 事 中西 由郎 元(一財)日本モーターボート競走会監事  
理 事 山内 強嗣 (福)富岳会理事長

<評議員> 評議員 岩切 邦光 全九州太鼓連合会長  
評議員 岡田 知之 (公社)日本吹奏楽指導者協会会長  
評議員 河合 睦夫 越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長  
評議員 佐藤 淳子 元(一財)ライフ・プランニング・センター理事  
評議員 高島 肇久 (株)海外通信・放送・郵便事業支援機構 取締役会長  
評議員 濱田麻記子 未来ネット(株)代表取締役社長  
評議員 古屋 邦夫 御諏訪太鼓保存会会長・中日本太鼓連合会長  
評議員 宮崎 義政 銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長  
評議員 渡辺 洋一 太鼓集団天邪鬼代表・関八州太鼓連合会長

<監事> 監 事 伊藤 勝彦 弁護士 ITN法律事務所  
監 事 竹村 葉子 弁護士 三宅・今井・池田法律事務所

(敬称略)

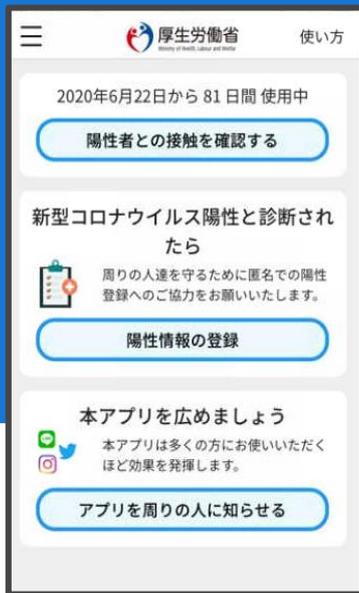
自分をまもり、大切な人をまもり、  
地域と社会をまもるために、  
接触確認アプリをインストールしましょう。

厚生労働省

# 新型コロナウイルス 接触確認アプリ

(略称：COCOA)

COVID-19 Contact Confirming Application



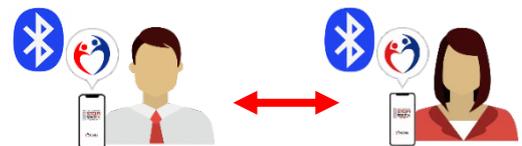
\*画面イメージ

接触確認アプリは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができる、スマートフォンのアプリです

○本アプリは、利用者ご本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（Bluetooth）を利用して、お互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができるアプリです。

○利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。

## 1メートル以内、15分以上の接触した可能性



- ・接触に関する記録は、端末の中だけで管理し、外にはできません
- ・どこで、いつ、誰と接触したのかは、互いにわかりません

※端末の中のみで接触の情報（ランダムな符号）を記録します  
※記録は14日経過後に無効となります  
※連絡先、位置情報など個人が特定される情報は記録しません  
※Bluetoothをオフにすると情報を記録しません

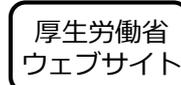
iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくはこちら





〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11番2号  
Tel (03) 6205-4377 Fax (03) 6205-4378  
URL : <https://www.nippon-taiko.or.jp>  
E-mail : [info@nippon-taiko.or.jp](mailto:info@nippon-taiko.or.jp)